

生駒市立鹿ノ台小学校 校長室から H23.4.14

しか小だより No.1

東日本大震災から1ヶ月が経ちました。未曾有の大災害と原子力発電所の事故により、日本全体が悲しみと不安に覆われた感がありますが、様々な人たちが今このときも復旧・復興に力を尽くされています。これからの日本にとって多くの困難な問題が生じましたが、日本が元気になるためには、各自がそれぞれの持ち場で、持続的なできる限りのがんばりをする事だと思います。私たち職員も、未来に向かって生きる子どもたちを育てるために一丸となってがんばりますので、ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

入学おめでとう！ わくわくどきどきスタート

例年より少し遅い入学式でしたが、新入生93名が元気よく入学しました。赤子から今までよくぞここまで大きくなったなあと思いますが、入学後の6年間、頭も体も心ももっとも成長してあげなければなりません。この子どもたちが今春たくましくなって巣立った卒業生ようになってほしいと願いつつ、あせらず、じつりと成長の手助けをしていきたいと思ひます。



来週の火曜2～6年・金曜1年の学習参観です。ぜひご来校ください。再来週からは家庭訪問が始まります。よろしくお願い致します

職員紹介 平成23年度の担任並びに担当を紹介します。

校長	井岡 弘人	教頭	上村 佳子
1年1組	田淵 紀子	6年1組	田中 真理
1年2組	大島 すみ子	6年2組	金 秀勇
1年3組	森 和美	6年3組	藪田 達哉
1年4組	新谷 愛加	しかのだい1	西本 優子
2年1組	永原 智子	しかのだい2	山中 和代
2年2組	阪田 真一	家庭・書写	赤坂 久仁子
2年3組	西井 雅子	音楽専科	乾井 康子
3年1組	大久保 智子	養護	中村 美紀
3年2組	伊豆 佳幸	日本語指導	森田 真優美
3年3組	福本 亜矢子	情報	小幡 将之
3年4組	中西 貴子	図書館司書	浜田 幸子
4年1組	岡田 喜彦	給食補助	谷原 静代
4年2組	林田 光子	事務	藪野 麻利
4年3組	森田 衣菜	事務	尾田 さざり
5年1組	好村 嘉子	校務	浅井 育代
5年2組	藤田 健也	特別支援支援員	未定
5年3組	川瀬 恵美	ALT	未定

4月6日にお知らせしましたが、4月の異動で、藤林教頭、柏木・巴野・佐々木教諭が転出し、新たに上村教頭、藤田・福本・阪田教諭が転入しました。転出した職員へのご厚情に厚くお礼申し上げますとともに、転入した職員をはじめ今年度の職員への益々のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

平成23年度 鹿ノ台小学校の教育目標 「自ら学ぶ意欲と豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成」

<本年度の指導の力点>

- 1 あいさつとルール**
進んであいさつをする習慣を身につけることにより、家庭・学校・地域の中で積極的に触れ合うとともに、それぞれの場でのきまりや基本的な生活習慣を守ることに、円滑な社会生活ができる子どもを育成する。
- 2 わかる授業づくり**
全ての教科の土台となる国語を中心として、各教科の教材・教具、指導方法を工夫し、子どもが自ら意欲的に生き生きと活動する授業を創造する。そして、工夫した教材・教具、指導方法を教職員みんなで共有しながらより発展継承させていく。
- 3 体力づくりの推進**
芝生化した校庭での外遊びを推進し、いろいろな遊びや運動を体験することによって体を動かす喜びや運動する楽しさを味わわせることにより、体力向上とともに、コミュニケーション能力や危険回避能力を養う。
- 4 社会性の育成**
すべての教育活動を通じて達成感を味わうことにより自尊感情を育むとともに、互いの違いや多様性を認め合うことにより相手を大切にすることを育み、命の大切さを学ばせる活動を推進する。

4月のめあて すすんであいさつをしよう

コミュニケーションの基本は「あいさつ」です。学校で、家庭で、地域で、あいさつすることによって元気を上げましょう。



今月の風景

昇降口に入って、くつをはきかえ、廊下から階段に上る手前左にあるからくり時計です。21年前に寄贈されたもので上村教頭が鹿小にいた頃にはもう時計だけしか動いていなかったそうです。元通りとまではいきませんが何とか動くようになりました。

今月の言葉 「だんない だんない」

私の妻の実家のある京都府北部の方言です。義母は、どんなことがあっても、相手の不安を和らげるためによく言っていました。「大丈夫だよ。心配せんでいいよ」と言う意味です。この言葉を聞くとなぜかほっこりします。

ランドセルを被災地へ送る活動

今春卒業生の保護者である三宅さんの呼びかけで、卒業生たちが中心となって被災地の小学生にランドセルを送る活動をしました。その結果、鹿小だけで76個、北小他の分も併せて121個のランドセルと、送料に充てる募金66,145円が集まり、ランドセル会社を経て被災地に送られます。ご協力ありがとうございました。

平成23年度の学校評価アンケートについて

日々の地道な教育活動が一番大切ですが、今年は左記の指導の力点を学校全体で取り組むことにしました。家庭での生活に関わることはご協力お願いします。そして、今年度の学校評価は、指導の力点に基づく以下の8項目と学校全体にかかわる2項目の計10項目について、2学期末にアンケート調査をします。

<あいさつとルール>

- ・進んであいさつをしている
- ・きまりを守ることができる

<わかる授業づくり>

- ・その日の授業の楽しさをお家で話す
- ・授業の内容をきちんと理解している

<体力づくりの推進>

- ・いろいろな遊びや運動を体験することができた
- ・外遊びや運動が増え、体力がついた

<社会性の育成>

- ・学校生活でやったーという達成感を味わった
- ・互いを認め合いながら仲良くすることができた

<学校全体>

- ・学校と保護者がいい協力関係を保つことができた
- ・学校は様々な情報をきちんと伝えている